



地域で つながり、 ささえ合えるまち



市長だより

横浜では、過去に急な人口増加や高度経済成長のなかで、生活環境や住む家に関する都市の課題がでてきました。そうした時代の変化の中で、自治会・町内会は、その時々地域の課題に向き合い、地域の求めに応じた活動をおこなってきました。

いま、およそ2,800の自治会・町内会が市全体で活動していて、120万世代を超える市民のみなさんが加入しています。自治会・町内会は、暮らしやすいまちづくりに欠かすことのできない存在です。

自治会・町内会は、市民のみなさんと行政をむすぶ存在として、行政と協力しながら、いろいろな役割や活動を担当しています。たとえば、地域課題について市民のみなさんの声を横浜市につたえる役割や、横浜市からの情報や制度などを市民のみなさんにしらせる役割、そして防犯・防災、まちをきれいにする活動などです。さらに、地域のつながりをささえる存在として、子

もやおとしりの見守り活動、地域のお祭りや交流イベントを行なうなど、いろいろな活動を通じて、「地域の絆」を育てています。

「自分たちの住む地域を、自分たちの手でより良くしていく」という想いは、時代を超えて受け継がれてきた横浜の市民力であり、この市民力による、地域に根ざした活動の積みかさねが、横浜のまちづくりの基本であると考えています。

横浜市は、この自治会・町内会の活動をすすめるため、活動費を増やしたり、新しい支援のやり方も次々に取り入れています。大きな地震などの災害が起こった時に、市民のみなさんが防災力をいかすとりくみも、さらにすすめていきます。これからも、市民のみなさんの安全・安心に寄りそったまちづくりを、自治会・町内会と力を合わせてすすめていきます。

横浜市長 山中竹春

暮らしやすいまち、

よこはま し じ ち かいちょうないかい かつどう し えん
横浜市は自治会町内会の活動を支援しています！

① 防犯活動を応援します

ぼうはん 防犯パトロールを行います。防犯グッズをかうことやセン
サーライトを付けること、防犯講座を行うことにかかるお金
を補助して、地域の防犯力を高めます。

【補助率9/10(20万円まで)】

② 防犯カメラの取り付けをすすめます

自治会町内会が防犯カメラを取りつけるお金の補助を
増やします。犯罪がおこりにくい安全なまちづくりを
支援します。

【補助率9/10(28万円まで)】



③ 地域の工夫を応援します

環境美化(きれいにすること)活動や防災活動などへの支援
のお金を増やします。もっと活発な自治会町内会活動を
します。

【1世帯の支援額を700円から900円に増やします】

④ デジタル時代の活動を応援します

「デジタル回覧板を取り入れたい」、「連絡や地域情報を
受たい」という声に応え、相談会を行うなど、自治会町
内会活動のデジタル化を応援します。



▲デジタルツール(アプリやサービス)の紹介の本

ぼうはん
防犯

「デジタル」をうまく使って顔の見える関係を

こんなとりくみをしています！

つづき く ひがしやまた ちょうめ ちょうないかい
都筑区東山田4丁目町内会

みなさんの不安にデジタルで、すぐに対応！“地域の目”でまちを守る

仕事忙しい中でも参加しやすく、お互いの顔がみえる町内会活動にするため、いつもスマートフォンでの「オープンチャット」をうまく使います。役員会の事前相談や調整に使っています。

2024年、横浜で強盗事件が起こったあと、一人暮らしのおとしよりの人たちから心配に思う意見が集まりました。チャットで話し合いをし、あまりお金をかけずに、すぐできることを考えた結果、「地域の目」となるポスターを作りました。このとりくみがほかの町内会にも広がりました。ポスターを1,000枚を貼ることで、地域全体でまちを守るという一体感(ひとつにまとまるきもち)につながっています。



▲Googleフォームをうまく使い参加する人がたくさんあったクリスマス会

さらに、防犯パトロールを月2回行ない、その結果をGoogleフォームで、すぐに町のみなさんに知らせるとりくみもしています。こども向けのイベントのもうしこみにもGoogleフォームを使ったところ、参加する人が増えました。

町内会のLINEアカウントからは、地域の近くの情報をプッシュ型でタイムリーに届けています。



▲町内会情報もLINEから配信



▲みなさんでつかえるよう町内会館の前で、くばっています。

こんなことが
よかった！

日ごろのつながりは、「ひとりではない」という安心感をもたらします。

災害が起こった時や病気のときも、お互いを思いやり助け合うことができます。そうしたつながりに、「デジタルの便利さ」が加わることで、地域の問題にも、より早く対応できるようになっています。



えつぐちぜんかいちょう みやざきかいちょう でがわふくかいちょう ひだり
越口前会長、宮崎会長、出川副会長(左から)▶

ヨコハマ

5 脱炭素(CO₂などの「温室効果ガス」を出さない)化を応援します

LED照明器具やエアコン、断熱窓(熱を逃がさない窓)や、太陽光発電(太陽の光を電気に変える)設備や蓄電池などの設備を、
【補助率2/3(買う設備ごとにお金の上限があります)】



▲町内会館に取りつけた太陽光パネル

2024年度に太陽光発電システムをとりつけた東山田1丁目町内会(都筑区)

この設備は停電(電気がとまること)の影響を受けず、防災にも利用できます。地域の明かりを消さない「停電しない会館」として、地域のシンボルや脱炭素行動の代表となることを期待しています。これからは、太陽光発電で氷を作り、こどもたちにかき氷をふるまうなどして、脱炭素について学ぶイベントなども行っています。



▲笠福社部長、光畑会長(左から)

横浜市全体の
自治会
町内会から
こんな声が
届いています

- LED化により、脱炭素化へ貢献したのはもちろん、会館の中も明るくなりました。
- 酷暑(ひどくあつい)の中、冷房の能力不足に悩んでいましたが、省エネで冷暖房能力の高いエアコンをとりつけたことで、活動するひとの健康を守り、買うお金や光熱費も減らしました。
- 自治会館が、快適な活動の中心、また災害の時の避難場所にもなりました。

びが
美化

ひと ちきゅう 人にも地球にもやさしいまちへ

2024年度
横浜環境行動賞
「3Rまちの美化」
功労(貢献したひと)者表彰



とつかくとうめいにしちょうないかい 戸塚区東明西町内会

こんなとりくみをしています！

好きなまちを「きれいにしたい」想いでつながる



▲集積所で分別状況をチェック

新しいプラスチック分別がひろまるよう、町内会では環境事業推進委員会を中心に分別について教えています。1週間交代の当番制で、集積所を見守り、掃除を行うことで、ごみを分けて捨てるのが「自分のこと」になり、確実に分別が進んでいます。

400世帯もある大きな町内会なので、ひとりひとりが分別の意識をもっていただくことが大切です。ごみ出しの状況を連絡ノートや手作りポスターで共有することで、みなさんに協力いただき、いつも正しく分別されています。地道な活動ですが、「きれい」への一番の近道だと感じています。

きれいな場所にはごみをごみ箱以外の場所に捨てることなくなくなりました。とても美しいまちになっています。地域の環境を守ることが、安全で安心なくらしにもつながると感じています。

かんきょう じ ぎょうすいしん いん
環境事業推進委員とは…

ごみ減量・再利用(リサイクル)や街の美化、脱炭素の推進を行う地域のボランティアリーダーです。

こんなことが
よかった！

町内会の活動を通じて、ご近所(ちかくにすむひと)とのつながりも広がり、身近なところで頼れる人が増えました。まちがきれいになるだけでなく、分別をきちんと行うことでリサイクルが進みます。横浜の環境にもやさしくなっています。この実感が、活動の満足感や充実感にもつながっています。

つきおか みしまかいちろう まえだ ひでり
月岡さん、三嶋会長、前田さん(左から)▶



▲町内32の場所の集積所はいつも整理されています



5月3日(土よう・祝日)～6月2日(月よう)は 横浜開港月間

5月3日から開港記念日である6月2日までのおよそ1か月間、臨港パークから山下公園までの港をみわたせる地域を盛り上げる、さまざまなイベントが行われます。ぜひ楽しんでください。

第44回 横浜開港祭

【日程】5月31日(土よう)～6月2日(月よう)

「開港を祝い、港に感謝しよう」というテーマで始まった横浜開港祭は、港の開港を祝う市民のお祭です。2025年は3日間の開催となり、子どもから大人まで楽しめるイベントやプログラムが盛りだくさんです。6月2日(月よう)の開港記念日には、市民による大合唱「ドリーム・オブ・ハーモニー」や、光と音の演出「ビームスペクタクル in ハーバー」がイベントのフィナーレを飾ります。

【会場】臨港パーク ほか

【きくところ】横浜開港祭実行委員会事務局 TEL: 045-212-5511 FAX: 045-212-5510

パウッと開港月間×横浜市

開港月間の横浜に、パウ・パトロールがはじめてやってくる！横浜のまちをまわってパウ・パトロールに会いに行こう！

パウ・パトロールがやってくる

5月3日(土よう・祝日) 第73回 ザよこはまパレード
5日(月よう・祝日) もとまちあんぜん 元町安全・安心パレード2025
11日(日よう) 横浜DeNAベイスターズイベント
25日(日よう) ハマフェスY166



©2025 & TM Spin Master Ltd.



くわしいことは
こちらから

パウ・パトロールが やってくる (5月31日)



くわしいことは
こちらから



市民による大合唱「ドリーム・オブ・ハーモニー」▲

横浜ローズウィーク2025

【日程】5月3日(土よう・祝日)～6月15日(日よう)

「花と緑あふれる街 横浜」のシンボルとして長く親しまれてきた横浜市の花“バラ”。見頃を迎えたバラが咲き誇る横浜で、歴史ある街並みや美しい港の風景を楽しみながら「バラの街歩き」を楽しみませんか。

【会場】山下公園、港の見える丘公園、山手イタリア山庭園、横浜イングリッシュガーデン、八景島丘の広場バラ園 ほか

【きくところ】NTTハローダイヤル TEL: 050-5548-8686 (毎日あさ9時～よる20時 6月16日まで) FAX: 045-550-4093



くわしいことは
こちらから



横浜の花と緑をPRする
マスコットキャラクター
「ガーデンベア」©TOON/GN



港の見える丘公園▲

2025世界トライアスロン横浜大会

【日程】5月17日(土よう)・18日(日よう)

横浜大会は、年間チャンピオンを決定する世界最高峰の大会「ワールドトライアスロンシリーズ」の一つです。15回目を迎える2025年も、横浜の港を舞台に熱い戦いが繰り広げられます。象の鼻パークで同時開催される「ハマトラFES」など、観戦だけでなく、みなさんで楽しめるイベントも盛りだくさんです。

【会場】山下公園周辺特設会場(山下公園スタート・フィニッシュ)



©Shugo TAKEMI/2024 Yokohama Triathlon

Triathlon 15th
2025 YOKOHAMA



くわしいことは
こちらから

▲2024年の大会の様子

【きくところ】世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会
TEL: 045-680-5538 FAX: 045-641-2371

横浜ナイトフラワーズ2025

【日程】5月17日(土よう) 大さん橋
5月24日(土よう) 新港ふ頭

横浜港の夜を彩る5分間の花火「横浜スパークリングトワイライト」は、2025年度から「横浜ナイトフラワーズ」に名前を変更し、毎月、横浜港の夜空に美しい花火が打ち上がります。

ちかくで開催されるイベントとともに、夜空に描かれる大輪の花を見にきませんか。



【きくところ】横浜ナイトフラワーズ実行委員会運営事務局
TEL: 045-663-7267 FAX: 045-681-2838

年間を通して
開催！



6月以降の予定は、
ウェブページを
見てください。

ほかにも、開港月間中は楽しいイベントが盛りだくさんです。各イベントのくわしい情報はウェブページをご覧ください。



その他のイベントに
ついてくわしいこと
はこちらから



海、港、緑、歴史、地域、人々など、さまざまな魅力を持つ横浜。このまちの彩りを「よこはま彩発見」として届けていきます。今月は、開園60周年を迎えるこどもの国(青葉区ほか)についてです。

開園60周年記念の楽しいイベントが盛りだくさん!~こどもの国

こどもの国協会 常務理事兼園長 秋保 尚志



横浜市の北西部にある「こどもの国」を知っていますか。
丘陵地帯に広がるおよそ100haの自然公園・遊戯施設で、5月5日に開園60周年となります。1959年の皇太子殿下(いまの上皇陛下)ご結婚の時に、初めて一般家庭から皇太子妃が誕生することになり、大きな祝福の聲が沸きあがりました。国民からの祝い金が宮内庁に寄せられ、その使い道について両殿下が「こどものためになる施設を」との意向を示されたのをきっかけに、お祝い金や会社の寄付や国費(くにのおかね)などをもとに建設が始まり、1965年のこどもの日に開園しました。
昔は旧陸軍の弾薬庫などがあった場所で、戦後はアメリカ軍がつかっていましたが、こどもの国建設のときに日本に返還されました。



▲緑に映える桜と鯉のぼり

自然を活かした地形に牧場や、ボート、自転車などさまざまな遊具を配置し、夏はプール、冬はアイススケートなどの遊びができる児童厚生施設として運営しています。これまでにおよそ5000万人近いひとが来ました。

2025年は、60周年特別行事として、「思い出の遊具」写真展を開催中のほか、高校生による「思い出吹奏楽」(5月)、小中学生による「ダンスフェスティバル」(6月)、「三世代大運動会」(10月)、幼ないこどもに向けたステージショー(10月)など楽しい企画を予定しています。

定例行事を含めくわしいことはウェブサイトを見てください。そしてこどもの国に遊びに来てください。

こどもの国 有料

【交通】こどもの国線「こどもの国」駅をおりて、歩いて3分。駐車場(有料)もあります。

【休園日】水よう、水ようが祝日の場合は開園します。12月31日、1月1日



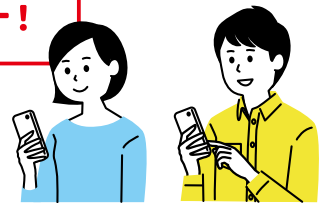
きくところ こどもの国協会 TEL: 045-961-2111 FAX: 045-962-1366

すきま時間に、手軽に読みやすい

「ピックアップ! 広報よこはま」をLINEでお知らせ

5月号から横浜市LINE公式アカウントで、広報よこはまの記事を選んでお届けします。
すきま時間などに手軽にみていただけますので、この機会に友だち登録をしませんか。

5月号から配信スタート!



LINEに
とも
友だち登録!



市LINE公式アカウントは
こちら

※新しく友だち登録をした
ときのつぎの月の号から配
信されます。

受信設定から住んでる
区を登録すると、市内のイ
ベント情報やお知らせを
受け取れます。



毎月1日に
最新号をお知らせ

LINEで届く見出しを押すと、
ピックアップ! 広報よこはまの
ページに移動します。

スマホで記事が読みやすい

紙面の内容はそのままに、タイ
トルから読みたい記事を選んで、
簡単にスマホやパソコンで読む
ことができます。

画面イメージ



きくところ 政策経営局広報・プロモーション戦略課 TEL: 045-671-2332 FAX: 045-661-2351

もっと楽しく、もっと快適に のげやまどうぶつえん 野毛山動物園

リニューアル 第1弾

4/22
(火よう)

開園から70年以上、市民のみなさんに親しまれてきた野毛山動物園。もっと気持ちよく過ごせるよう、いま、大きくリニューアル中です。第1弾として、この4月になかよし広場や屋内休憩棟、トイレ棟が新しくなりました。



ZOOっとあるから
もっとGOODに
のげやまどうぶつえん



くわしいことは
こちらから

なかよし広場

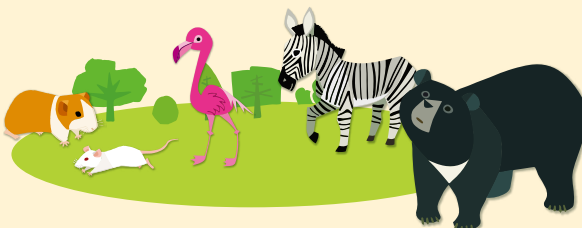


屋根を新しくつけました。天気に関係なく動物たちとのふれあいを楽しめます。

屋内休憩棟



空調の整った室内で、ベビーカーや車いすをご利用のひとでもゆったりくつろげます。



さらに進化し続ける

これからもリニューアルを進め、動物たちをより身近に感じられるような展示ゾーンを整備します。

さらに、エレベーターやスロープの設置など、みなさんが気持ちよく移動できるバリアフリーな動物園づくりを目指します。

ふれあいパークゾーン (かりのなまえ)



▲近くで動物の動きを感じる (イメージ)

のげやまどうぶつえん
野毛山動物園



くわしいことは
こちらから

京浜急行日ノ出町駅 歩いて10分
JR・市営地下鉄桜木町駅 歩いて15分

中央図書館

おやこフロアも同日オープン

親子でゆったりと過ごすことのできる「おやこフロア」が、中央図書館1階にオープンしました。



くわしいことは
こちらから

